

立花家史料館 全展示作品リスト 2017.9.29～2017.12.3

音声 ガイド	スポット展示・立花家伝来の名品「秋を詠い、秋を描く」			
	名称	ふりがな	時代	作者・産地
	鶉図	うずらず	江戸時代中期	住吉広守
	中秋賞月	ちゅうしゅうしょうげつ	文政5年(1822年)	選 牧園茅山 画 仙蝶齋素峯
	粟鶉図	あわうずらず	江戸時代初期	土佐光起
	六玉川図	むたまがわす	江戸時代後期	狩野探淵守真
	色絵秋景山水文瓶	いろえしゅうけいさんすいもんへい	明治時代以降	石川県・九谷窯
	色絵秋景山水文盃	いろえしゅうけいさんすいもんはい	明治時代以降	石川県・九谷窯
	漢詩「静看秋水」	かんし せいかんしゅうすい	明治時代以降	14代立花家当主・寛治伯爵

平常展示「歴代の武具甲冑～戦の時代～」

	名称	ふりがな	時代	所用者
1	鉄鍬革包月輪文最上胴具足	てつしほかわつづみがちりんもん もがみどうぐそく	桃山時代	初代柳川藩主・立花宗茂
	火縄銃 銘 墨縄	ひなわじゅう めい すみなわ	江戸時代初期	初代柳川藩主・立花宗茂
	金箔押桃形兜【復原】	きんぱくおしももなりかぶと	桃山時代～江戸時代初期	—
2	黒漆塗基石頭伊予札縫延丸胴具足	くろうるしぬりごいしがしら いよざねぬいのべまどうぐそく	江戸時代初期	2代柳川藩主・立花忠茂

平常展示「歴代の武具甲冑～泰平の時代へ～」

3	鉄鑄地桜文亀甲鉄繫置具足	てつさびじさくらもんきっこうがね つなぎたたみぐそく	江戸時代初期	3代柳川藩主・立花鑑虎
4	鉄鑄地雲龍文打出二枚胴具足	てつさびじゅうりゅうもんうちだし にまいどうぐそく	江戸時代中期	4代柳川藩主・立花鑑任
5	鉄鑄地雲龍文打出縦矧両引合胴具足	てつさびじゅうりゅうもんうちだし たてはぎりょうひきあわせどうぐそく	江戸時代中期	7代柳川藩主・立花鑑通
6	鉄黒漆塗本小札紺糸威胴丸具足	てつくろうるしぬりほんこごね こんいとどしどうまるぐそく	江戸時代後期	9代柳川藩主・立花鑑賢
7	鉄黒漆塗萌黄糸素懸威最上胴具足	てつくろうるしぬりもえぎいと すがけおどしもがみどうぐそく	江戸時代後期 (1859～1860)	12代柳川藩主・立花鑑寛

スポット展示・立花家伝来の名品「秋を詠い、秋を描く」

	名称	ふりがな	時代	作者・産地
	菊花文散蒔絵重香合	きっかもんちらし まきえじゅうこうごう	江戸時代後期	—
	野菊図蒔絵印籠	のぎくずまきえいんろう	江戸時代末期～明治時代	—
	菊花籠甲簪	きっかべっこうかんざし	江戸時代末期～明治時代	—
	菊文籠甲笄	きくもんべっこうこうがい	明治時代以降	—
	枝菊図小柄 銘 後藤光則	えだぎくずこづか めい ごとうみつのり	江戸時代後期	後藤光則

秋のテーマ展「柳川藩主立花家伝来の能面と能装束」 柳川藩の能

	名称	ふりがな	時代	作者
	能楽図	のうがくず	江戸時代後期	8代藩主鑑寿息男・寿淑
	能番付「春秋御能相撲」	のうばんづけ しゅんじゅうおのうずもう	明治時代	—

秋のテーマ展「柳川藩主立花家伝来の能面と能装束」 「能」を演じる道具 能面・能装束

	能面 天神	のうめん てんじん	桃山時代～江戸時代初期	—
	白地祇園守紋狩衣	しろじぎおんまもりもんかりぎぬ	江戸時代後期～明治時代	—

秋のテーマ展「柳川藩主立花家伝来の能面と能装束」 立花家伝来の能面・能装束

名称	ふりがな	時代	作者
赤紫地花葉文法被	あかむらさきじかようもんはっぴ	江戸時代中期	—
能面 山姥	のうめん やまんば	江戸時代中期	—
能面 鷲鼻悪尉	のうめん わしばなあくじょう	江戸時代中期	—
紅地秋草文唐織	べにじあきくさもんからおり	江戸時代後期	—
能面 小面	のうめん こおもて	江戸時代中期	—
能面 曲見	のうめん しゃくみ	江戸時代中期	—
萌葱地楓文長絹	もえぎじかえでもんちょうけん	江戸時代後期	—
紅格子段鉞飛雲文厚板	べにこうしだんまさかりひうんもんあついた	江戸時代後期	—
能面 慈童	のうめん じどう	江戸時代中期	—
能面 弱法師	のうめん よろぼし	江戸時代中期	—
能面 猩々	のうめん しょうじょう	江戸時代中期	—
白地楓文摺箔	しろじかえでもんすりはく	江戸時代後期	—
能面 真角	のうめん しんかく	江戸時代中期	—
能面 長霊癡見	のうめん ちょうれいべしみ	江戸時代中期	—
紺地源氏車文袷狩衣	こんじげんじぐるまもんあわせかりぎぬ	江戸時代後期	—

平常展示「姫さまの婚礼調度」

名称	ふりがな	時代	所用者
緋羅紗地挟箱掛	ひらしゃはさみばこかけ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
8 唐草葵紋蒔絵挟箱	からくさあおいもんまきえはさみばこ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
葵紋蒔絵長持	あおいもんまきえながもち	江戸時代中期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
9 梅唐草祇園守紋蒔絵女乗物	うめからくさぎおんまもりもんまきえおんなのりもの	江戸時代後期	—

平常展示「立花家の雛と雛調度」「立花家伝来の人形」

名称	ふりがな	時代	作者
10 有職雛	ゆうそくびな	江戸時代後期	—
11 牡丹唐草蒔絵雛調度	ぼたんからくさまきえひなちょうど	江戸時代後期	江戸七澤屋製
12 芥子雛段飾り	けしびなだんかざり	江戸時代後期	江戸七澤屋製
13 賀茂人形	かもにんぎょう	江戸時代後期	—
賀茂人形・起き上がり	かもにんぎょう おきあがり	江戸時代後期	—
賀茂人形・裸坊	かもにんぎょう はだかぼう	江戸時代後期	—
賀茂人形「七福神」・起き上がり	かもにんぎょう しちふくじん おきあがり	江戸時代後期	—
14 御所人形	ごしょにんぎょう	江戸時代中期～後期	—
御所人形	ごしょにんぎょう	江戸時代後期～明治時代	—
裸嵯峨人形	はだかさがにんぎょう	江戸時代中期	—
雛調度	ひなちょうど	江戸時代中期	—